

(様式2)

令和 元 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570400752		
法人名	株式会社はあとふるあたご		
事業所名	はあとふるあたごグループホーム三条		
所在地	新潟県三条市石上2-15-1		
自己評価作成日	令和2年2月10日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2014_022_kani=true&JigyosyoCd=1570400752-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和2年3月17日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

出来る限り家庭的な雰囲気を残しながら、毎日が穏やかに安心して過ごせるように配慮している。また、認知症発症前には自由にしていた、調理や外出、入浴なども、可能な限り支援している。グループホームの入居者にだけでなく、地域の認知症者やその家族等支援者に向け、認知症カフェや認知症お仕事ボランティア(在宅介護中の認知症の方がボランティアとしてグループホームで役割を持つ取り組み)等、積極的に地域に専門性を用いて貢献している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- 地域に根ざした事業所へ向けて
事業所は新潟県内で多数の介護サービス事業を展開する企業が平成15年11月に開設し、今年で17年目を迎えた。近隣には美容室や本屋、リサイクルショップ、パン屋などがあり、個別の希望に沿った外出支援を積極的に行っている。共用型デイサービスの実施や三条市からの委託事業である認知症カフェ「おひさま喫茶」の運営、公民館で行われている「お茶のみ広場」への参加など、地域のニーズに合わせた活動や近隣住民との繋がりを深める交流を大切にしており、地域に開かれた事業所として今後益々の発展が期待される。
- チームアプローチを活かしたケアの質向上への取り組み
事業所内には家庭的で穏やかな雰囲気があり、職員同士が気軽に意見を述べ合えるチームワークの良さを感じ取ることができる。センター方式シートの活用や、VIPSフレームワークを使った事例検討など、チーム全体で日頃のケアを振り返りながら情報共有し、パーソン・センタード・ケアの実現に向けて実践の底上げを図っている。そうした取り組みが重度化防止につながり、要介護度の改善に尽力した優良事業所として今年1月三条市から感謝状を贈呈されている。
- その人らしさを尊重した生活支援の実践
職員は毎日の食事の準備や後片づけ、掃除や洗濯など、利用者の意思や能力を尊重しながら意欲を引き出すような場面作りの工夫を心掛けている。なるべく制限をかけず可能な限り自由に活動できるようにし、利用者は生活の中で役割を担いながら、生き活きと力を発揮する様子を窺い知ることができた。